
九州運輸局メールマガジン 平成27年9月3日 第314号

～運輸と観光で九州の元気を創ります～

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

九州運輸局メールマガジンをご愛読くださりありがとうございます。

九州運輸局メールマガジンは隔週の木曜日にお届けいたします。

次回発行日は平成27年9月17日（木）です。

◆ 目次

1 安全防災情報

桜島の噴火警戒レベルが4（避難準備）から3（入山規制）に引き下げ～9月1日16時に気象庁が発表～

2 現場レポート

- ・災害に強い支援物資物流システムの構築に向けて
- ・タクシーがつなぐ人の輪 地域の輪～8月5日のタクシーの日に、各地でPRイベントが開催されました～
- ・インド・デリー州環境局長が福岡運輸支局を視察～日本の自動車排出ガス規制を学ぶために～
- ・八女市、北九州市、飯塚市の小・中学校の先生を対象に「海事施設見学会」を開催

3 お知らせ

- ・国土交通省ホームページに「国土交通省政策チャンネル」が新たに設置されました～国交省の様々な「施策」「事業」「取組」が音楽付きの動画でご覧になれます～
- ・9月28日、29日に運輸安全マネジメントセミナーを開催します～「ガイドラインセミナー」「リスク管理セミナー（基本編）」「リスク管理セミナー（実践編）」の3つのセミナーを九州運輸局で～
- ・9月、10月は「自動車点検整備推進運動」強化月間です～えっ本当！車に乗るのに点検整備やってないの？～
- ・9月は「船員労働安全衛生月間」です～船員災害防止のために多彩な取組みを行います～

4 九州運輸局ホームページアップ情報

- ・報道発表
- ・お知らせ
- ・更新情報

5 訂正とお詫び

- ・平成27年8月20日 第313号配信の九州運輸局メールマガジンの訂正とお詫び

1 安全防災情報

◆桜島の噴火警戒レベルが4（避難準備）から3（入山規制）に引き下げ～9月1日16時に気象庁が発表～

9月1日16時に気象庁は桜島の噴火警戒レベルを3（入山規制）に引き下げました。これに伴い九州運輸局でも8月15日に発令していた警戒体制を注意体制に移

行しましたが、引き続き災害発生時には迅速かつ的確な処理を図れる体制を確保しています。

また、8月25日には台風15号が九州北部を縦断し、九州、山口県の各地で暴風や大雨を見舞い、被害や交通機関にも大きな影響を与えました。

皆様におかれましても、安全を前提とした正確な情報の入手と防災に対する十分な備えを引き続きお願いいたします。

(総務部 安全防災・危機管理調整官)

2 現場レポート

◆災害に強い支援物資物流システムの構築に向けて

国土交通省では、東日本大震災において明確となった災害時における支援物資物流の問題点を踏まえ、地域ブロック毎に地方自治体、関係省庁、有識者、物流事業者、事業者団体等の関係者からなる協議会を開催し、民間物資拠点のリストアップ、官民の協力協定の締結促進等の民間物流事業者のノウハウや施設を活用した災害に強い支援物資物流システムの構築に向けた取組を行っています。

九州運輸局においても、関係者間の調整・斡旋等の協力を行っており、この度8月18日に福岡県と福岡県倉庫協会が、8月24日には宮崎県と宮崎県トラック協会、宮崎県倉庫協会との間で、それぞれ物資保管と物流専門家派遣に関する協定を締結しました(各トラック協会との輸送に関する協定は既に締結されています)。

今後も、南海トラフ巨大地震等の大規模災害の発生に備えた、災害に強い支援物資物流システムの構築に取り組んでまいります。

(交通政策部 環境・物流課)

◆タクシーがつなぐ人の輪 地域の輪

～8月5日のタクシーの日に、各地でPRイベントが開催されました～

大正元年(1912年)8月5日、現在の東京・有楽町マリオン(千代田区有楽町2-5)に設立された「タクシー自動車株式会社」が、タクシーメーターを装備したT型フォード6台で営業を開始し、タクシーが我が国に誕生しました。

全国のタクシー協会が組織される全国ハイヤー・タクシー連合会では平成元年(1989年)に8月5日を全国統一の「タクシーの日」と定め、毎年全国各地でキャンペーンを実施しています。

九州運輸局の所在する福岡市においても、ヤフオクドームそばのホークスタウン内イベント広場にて、一般社団法人福岡市タクシー協会主催のイベントが開催され、患者輸送車両、足腰の弱い高齢者や車いす利用者など誰もが利用しやすいユニバーサルデザインタクシー、全国でタクシー車両として初めて導入された燃料電池自動車であるMIRAI、優良なタクシーサービスを提供するために作られたプレミアムタクシーなど普段、あまり見ることの出来ない様々なタクシーが展示されました。

また、当日行われるプロ野球観戦チケットを持っている方を対象にストラックアウトビンゴが行われ、ビンゴを達成した人には野球観戦ペアチケットや鷹の祭典ユニフォームなどの豪華商品、ビンゴが達成できなかった人についても参加賞が準備され、ゲームに参加した人達の喜ぶ姿や悔しがめる姿が見受けられ、ドームでのプロ野球首位攻防戦にも負けない程の熱気に包まれ大いに盛り上がりました。その他、マイクを使ってタクシーのPRを行ったりと普段タクシーになじみのないような一般の方にもいいアピールが出来たように感じられるイベントとなりました。

その他、九州各地においても、ポケットティッシュの配布、献血運動、車椅子の寄付など、様々なタクシーのPR活動が実施されました。

タクシーの日のキャンペーンにあたっての全国統一テーマ・キャッチフレーズは「タクシーがつなぐ人の輪 地域の輪」です。これは平成18年（2006年）6月に応募された作品の中から採用されたものです。

「タクシーの日」を通じ、タクシーが今まで以上に気軽に利用できる地域の足として定着し、「人の輪、地域の輪」が広がっていくことを願っております。

「タクシーの日」イベントの様子は下記URLからどうぞ。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_314_1.pdf

（自動車交通部 旅客第二課）

◆インド・デリー州環境局長が福岡運輸支局を視察

～日本の自動車排出ガス規制を学ぶため～

9月1日（火）にインド・デリー州環境局長をはじめ、福岡県国際交流局職員による福岡運輸支局及び自動車検査法人九州検査部への訪問があり、自動車検査場を視察されました。

福岡県はデリー州との友好提携で、環境分野での協力を推進し交流を図っており、日本の自動車排出ガス規制及び検査制度を学ぶために今回の視察となりました。

デリー州では大気汚染問題が深刻であり、大気汚染の主たる汚染源が自動車の排出ガスであることから、日本の自動車排出ガス規制が世界でもトップクラスであることに非常に興味を持たれ、日本の検査制度及び排出ガス規制について詳しく質問されました。

また、デリー州では自動車の排出ガス検査が実施されていないため、自動車検査場では排出ガスの検査方法やテスターを熱心に見学されていました。

環境局長からは、「日本の検査制度は素晴らしく、検査施設も充実しており、今回の視察は非常に参考となった。」と感謝の言葉を述べられました。

視察の様子は下記URLからご覧頂けます。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_314_2.pdf

（自動車技術安全部 保安・環境課）

◆八女市、北九州市、飯塚市の小・中学校の先生を対象に「海事施設見学会」を開催

九州運輸局では、海事関係団体と連携して「九州海事産業次世代人材育成推進協議会」を組織し、主に小・中学生を対象とした海事産業の施設見学会を実施していますが、今般、八女市・北九州市・飯塚市の小・中学校の先生を対象とした海事施設見学会を開催しました。

8月3日に八女市の小学校の先生21名が博多港、8月18日に北九州市の小学校の先生5名が北九州港、8月21日に飯塚市の中学校の先生16名が博多港のそれぞれの港周辺の海事施設を見学しました。8月18日の見学会では、九州地区船員対策連絡協議会と共催で開催し、「海事産業の概況」と「船員の生活と暮らし」についての出前講座も実施しました。

学校の先生方を対象とした見学会のため、どうしても夏休みの時期に見学会が集中してしまいます。暑い中、ご協力いただいた各事業者の皆様には本当に感謝いたし

ます。

参加者の大半は社会科を受け持つ先生方です。普段目にすることのない海事施設を実際に見て、聞いていただき、今後の学校の授業に生かしてもらおうことで、より多くの子供達に海事産業についての興味をもってもらうのが、今回の見学会を開催した大きな目的です。

見学会の終わりに行われた意見交換では、「より効果的な人材育成事業の取り組みについて」の問いに対し、熱心に意見を述べられている先生方を見て、この事業の重要性を再認識しました。

実際に、アンケートの集計結果（全体42名：3回の見学会の合計）では、海事産業に関心を持っていなかった方が全体の半数以上の25名（そのうち全く関心がなかった方が6名）でしたが、見学会に参加したことにより、25名中19名の方が、「大変関心を持った」と回答されました。

また、海事産業について「授業で取り上げることが減多になかった」と回答された方が19名おられました。19名中18名の方から、「これからの授業で取り上げる機会が増えそうだと」との回答をいただきました。今後は、先生方が授業で使用する教材作成にアドバイスを行うなどバックアップの必要性を感じました。

協議会では、普段子供達と接することが多く、子供達に大きな影響力を持っている先生への、海事産業に対する意識啓発も重要と考えています。一人でも多くの子供達に将来、職業として海事産業を選択してもらうために、今後も子供達への見学会と同様に、このような先生方に対する見学会を通して、効果的な人材育成事業を続けていきたいと思っております。

○当日の見学施設は以下のとおりです

【8月3日、8月21日（博多港）】

1. 商船三井フェリー(株) RORO貨物船「さんふらわあ とうきょう 10,503ト」(8月3日)
日本通運(株) RORO貨物船「ひまわり 5 10,470ト」(8月21日)
2. 三井倉庫九州(株) 箱崎第二倉庫
3. 博多港ふ頭(株) 香椎パークポートコンテナターミナル

【8月18日（北九州港）】

1. 阪九フェリー(株) フェリー「いずみ 15,897ト」
2. マルイ運輸(株) 九州物流センター 冷蔵倉庫
3. 関門コンテナターミナル(株) 太刀浦コンテナターミナル

この見学会の様子は、次のURLからご覧いただけます。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_314_3.pdf
(海事振興部)

3 お知らせ

◆国土交通省ホームページに「国土交通省政策チャンネル」が新たに設置されました

～国交省の様々な「施策」「事業」「取組」が音楽付きの動画でご覧になれます～

国土交通省は国土の総合的かつ体系的な利用、開発および保全、そのための社会資本の整合的な整備、交通政策の推進、気象業務の発展並びに海上の安全および治安の確保などを担っており、様々な施策や事業、取組を行っています。

これらの活動の中から、普段はなかなか見えてこない活動をピックアップし、皆様にもっと知っていただけるよう、わかりやすく紹介することを目的とした「国土交

通省政策チャンネル」を国土交通省のホームページに設置しました。音楽付きで非常にわかりやすく、10分程度の動画となっています。

国土交通省ホームページのトップ画面の「大臣会見」直下のバナーからもアクセスできます。※携帯電話からご覧になる場合は、機種によりすべてのデータが表示できない場合がございます。

「国土交通省政策チャンネル」のURLはこちらからどうぞ。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/channel.html>

◆9月28日、29日に運輸安全マネジメントセミナーを開催します
～「ガイドラインセミナー」「リスク管理セミナー（基本編）」「リスク管理セミナー（実践編）」の3つのセミナーを九州運輸局で～

国土交通省では、運輸安全マネジメント制度の普及・啓発、浸透・定着に向けて各地方運輸局で運輸事業者の安全担当者を対象とした「運輸安全マネジメントセミナー」を開催しており、九州運輸局でも9月28日と29日に開催します。

セミナーの詳細や申込みはこちらのURLからどうぞ。

http://www.mlit.go.jp/unyuanzen/unyuanzen_district_seminar2.html

◆9月、10月は「自動車点検整備推進運動」強化月間です
～えっ本当！車に乗るのに点検整備やってないの？～

自動車本来の安全・環境性能を維持するためには、自動車ユーザーが責任を持って適切に日常点検や定期点検を行うことが必要です。

九州運輸局では自動車の点検整備の重要性と必要性を皆さんに広く知っていただくため、9月と10月を自動車点検整備推進運動強化月間として、関係団体等と協力して様々な取組を行います。

主なイベントやチラシは次のURLからご覧ください。

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2015-0828-seibi.pdf>

◆9月は「船員労働安全衛生月間」です
～船員災害防止のために多彩な取組を行います～

毎年9月は船員労働安全衛生月間として、船員災害の防止を図ることを目的に、各地で訪船による安全衛生指導や、安全衛生講習会の開催、船員無料健康相談所の開設等の取組を行っています。

59回目を迎えた今年度の船員労働安全衛生月間のスローガンは「ケガなく 事故なく 病気なく 無事に帰るぞ僕らの港」です。

9月8日には福岡市で九州船員災害防止大会も開催されます。

九州船員災害防止大会の概要や各地での実施行事などは次のURLからご覧ください。

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2015-0828-seninrodou.pdf>

—— 4 九州運輸局ホームページアップ情報 ——

—— 報道発表 ——

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/#HOUDOU>

--- お知らせ ---

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/#OSIRASE>

--- 更新情報 ---

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/#KOUSIN>

----- 5 訂正とお詫び -----

◆平成27年8月20日 第313号配信の九州運輸局メールマガジンの訂正とお詫び

平成27年8月20日に配信したメールマガジンの記事「第5回九州 UMI アカデミー講座～7月実施分報告～」におきまして、「松苗・原田ペアは2016年のリオデジャネイロ五輪の～」と掲載すべきところ、「苗・原田ペアは2016年のリオデジャネイロ五輪の～」と誤って掲載しました。訂正してお詫びいたします。

(九州運輸局メールマガジン編集部)

//////// 編集部より //////////////////////////////////////
いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。
編集部では、運輸と観光に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

////////////////////////////////////

-
- 本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/backnumber-top.htm
 - 本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから
http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html
 - 九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）
mail: qst-mm-kyushu@ml.mlit.go.jp
Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192
-